## 令和7年度 府中市立府中第九小学校授業改善推進プラン(各学年の取組) 第2学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

・既習の漢字だけでなく、カタカナを正しく書くことができない児童がいる。 ・文章の中の大事なことは何なのか、理解できない児童がいる。そのため、何を聞かれているか、何を答えたらいいか、戸惑うことがある。 ・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見ていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない、でする。・繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・担ぐかきない。 ・現察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。・「発見・変化やきりとが難しい児童がいる。・「とが難しい児童がいる。・「とが難しい児童がいる。・「とのではまからない。・「はないない鬼童がいる。・「とのではまさまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「とのイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「とないるる。」をとないまない。・「とないない鬼童ないる。・「とないない鬼童ないる。・「とないないる。・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないる。」・「とないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	音をさせて、声に出しながら書く練習り、その言葉が入った文章を視写させ 【表現】 き続きデジタル教科書を活用し、繰り とり読んだりすることで、定着を図る。 葉に線を引いたり丸で囲んだりして、 れているか、何を答えたらいいか、一 かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に	期末年	丰度未
・既習の漢字だけでなく、カタカナを正しく書くことができない児童がいる。 ・文章の中の大事なことは何なのか、理解できない児童がいる。そのため、何を聞かれているか、何を答えたらいいか、戸惑うことがある。 ・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。 ・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・縄察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・撮察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・大変連門計算できない。 ・カス連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連門・カスを連回で、一般整の利益に対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・ はのイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・カス連の利益を表している。 ・ 最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。・カスを表を表を表を表を表を表している。	り、その言葉が入った文章を視写させ 【表現】 き続きデジタル教科書を活用し、繰り とり読んだりすることで、定着を図る。 葉に線を引いたり丸で囲んだりして、 れているか、何を答えたらいいか、一 かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
・既習の漢字だけでなく、カタカナを正しく書くことができない児童がいる。 ・文章の中の大事なことは何なのか、理解できない児童がいる。そのため、何を聞かれているか、何を皆えたらいいか、戸惑うことがある。 ・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。・緩り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。「発見・さんを護しい児童がいる。・カンスを連続して苦手意識をもっている児童がいる。・ 投能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。・ 過分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・ 「具本を見指導し、介する。「表後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。」・方達の代表した。 「表達の代表した。 「表達の代表した。」 「表表を見描すし、介する。	【表現】 き続きデジタル教科書を活用し、繰り とり読んだりすることで、定着を図る。 葉に線を引いたり丸で囲んだりして、 れているか、何を答えたらいいか、一 かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
<ul> <li>・既習の漢字だけでなく、カタカナを正しく書くことができない児童がいる。・文章の中の大事なことは何なのか、理解できない児童がいる。そのため、何を聞かれているか、何を答えたらいいか、戸惑うことがある。</li> <li>・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。</li> <li>・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。</li> <li>・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。</li> <li>・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。</li> <li>・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。</li> <li>・方達を持ているとが難しい児童がいる。</li> <li>・方は、2000年日のないでは、2000年日のないでは、2000年日のないがでは、2000年日のないでは、2000年日のないでは、2000年日のないでは、2000年日のよりに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいりである。</li> <li>・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ リズム記述を正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ リズム記述を正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ リズム記述を正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・ りに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・ 日分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・ 最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。</li> <li>・ 日本を見指導し、介達る。</li> <li>・ 大達のたる場を記述とまらず、2000年日のよりによる。</li> <li>・ 最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。</li> <li>・ 日本を見指導し、介達る。</li> <li>・ 日本を見指導し、介達る。</li> <li>・ 日本を見指導し、介達る。</li> <li>・ 日本を見指導し、2000年日のよりによる。</li> </ul>	き続きデジタル教科書を活用し、繰り とり読んだりすることで、定着を図る。 葉に線を引いたり丸で囲んだりして、 れているか、何を答えたらいいか、一 かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
国語 ことができない児童がいる。 ・文章の中の大事なことは何なのか、理解できない児童がいる。そのため、何を聞かれているか何を皆がいる。そのため、何を聞かれているか何を皆がいる。というないいか、戸惑うことがある。 ・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・鏡り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。・「とが難しい児童がいる。・「とが難しい児童がいる。 ・対に直で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。・・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	きり読んだりすることで、定着を図る。 葉に線を引いたり丸で囲んだりして、 れているか、何を答えたらいいか、一 かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
・文章の中の大事なことは何なのか、理解できない児童がいる。そのため、何を聞かれているか、何を含えたらいいか、戸惑うことがある。 ・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。・「発見つけ」「発見っとが難しい児童がいる。・「との発生とが難しい児童がいる。「発見つけ」「発見っとが難しい児童がいる。・「とが難しい児童がいる。」・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・「とのシートする。」・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・「とのシートする。」・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・「とのイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「と漢字のインできる。」を達さいる。・「と後までこだわって作品を仕上げられない児童でる場を記している。・「ときないる。」・「とならな場を記してはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「とないの介する。」・「とないの方はまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「とないの介する。」・「とないの方はまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「とないの方はまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・「とないの方はないの方はないの方はないの方はないの方はないの方はないの方はないの方は	葉に線を引いたり丸で囲んだりして、 れているか、何を答えたらいいか、一 かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
・ い児童がいる。そのため、何を聞かれているか、何を答えたらいいか、戸惑うことがある。 ・ 「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・ 文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。 ・ 「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ 「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ 「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ 「繰り下がりのある第算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ 「繰り下がりのある。 「繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ とび難しい児童がいる。 ・ 大変達同士見つけ」 「発見・変化やりっシートする。 「サスム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。 「サスム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。」・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。 「カーン 「発見・変化やりっシートする。」 「サスム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。」 「見本を見いないる。」 を達めのおまでに時間がかかる。 「見本を見いないる。 「最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。」 「表達のたる場を記し、カオる。」 「最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。」 「カオる。」 「カオる」 「カオる)」 「カオる」 「カオ	れているか、何を答えたらいいか、一かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
「何を答えたらいいか、戸惑うことがある。 「「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・担びが見いのにない。 ・ガスム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・違とが難しい児童がいる。 ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・ とびきして苦手意識をもっている児童がいる。・ ・ 健盤の打ることではまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・ ・ 見本を見がいる。・ ・ 最後までこだわって作品を仕上げられない児童がよる。 ・ 友達の行る場を記しいる。 ・ 大友達の行る場を記しいる。 ・ 大人する。 ・ 大きさのたる場を記しいる。 ・ 大きさのたる場を記しいる。 ・ 大きさのたる場を記しいる。 ・ 大きさのたる場を記しました。 ・ 大きさのたる場を記しておりに入るまでに時間がかかる。 ・ 大きさのたる場を記している。 ・ 大きさのたる場を記している。 ・ 大きさのたる場を記している。 ・ 大きさのたる場を記している。 ・ 大きさのたる場を記している。 ・ 大きさのたる場を記している。 ・ 大きさのたる ・ 大きさんたりによりたいたいりによりたいたいにないにないましている。 ・ 大きさいる ・ 大きさいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいたいた	れているか、何を答えたらいいか、一かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
大でも名	かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
大でも名	かるようにする。【発見】 操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
<ul> <li>・「時刻と時間」「長さ」では、「時刻と時間」の区別がつかない、正確に長さを測ったり、計算したりすることが難しい。</li> <li>・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。</li> <li>・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。</li> <li>・差にもつると、というではまとものが違いできない。</li> </ul> 生活 <ul> <li>・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。</li> <li>・変化やりえる。</li> <li>・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。</li> <li>・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・方する。</li> <li>・友達の作る場を記述しまりまする。</li> <li>・ 表達の作る場を記述しまりまする。</li> <li>・ 表達の作る場を記述しまりまする。</li> <li>・ 表達の作る場を記述しまりまする。</li> <li>・ 表達の作る場を記述しまりまする。</li> <li>・ 表達の作る場を記述しまりまする。</li> </ul>	操作や書き込みの際に ICT を有効的に 【発見】 「時刻と時間」について、時計を見せな		
第数 ・ 文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ 観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・ 観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・ 担び上げるできない。 ・ ものかきない。 ・ ものかきない。 ・ ものイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・ 大きでのインのようとはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・ 大き変の代表を見まる。 ・ 大き変の代表を見まる。 ・ 大きなの代表を見まる。 ・ 大きなの代表しまる。 ・ 大きなの代表しまた。 ・ 大きないる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	【発見】 「時刻と時間」 について、時計を見せな		
第数 ・ 文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・ 観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・ 大変達同士とが難しい児童がいる。 ・ 大変を記して苦手意識をもっている児童がいる。 ・ 自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ 大の名場を記しておる。 ・ も後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。 ・ 友達の代ものまる。 ・ 大変を記しております。 ・ 見本を見ます。 ・ のがいる。 ・ のがいる。 ・ ものイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ ものイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ ものイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ ものイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ 大きを見まるようなものである。 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まる。 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まる。 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まる。 ・ 大きを見まる。 ・ 大きを見まるようなものでは、 ・ 大きを見まる。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「時刻と時間」 について、時計を見せな		
・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。 ・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・ 持能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・ 自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ 最後までこだわって作品を仕上げられない児童がある。。 大き違いたる。 な場とのお返し練習がいる。 ・ 表達の代表を見がいる。 ・ 表達の代表を記述している。 ・ 表述している。 ・ 表述の行るものない。 ・ 表述の行るものない。 ・ 表述の行るものない。 ・ 表述の行るものない。 ・ 表述を記述している。 ・ 表述を記述している。 ・ 表述の行るものない。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行るものないる。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行る。 ・ 表述の行る ・ 表述の ・ 表述 ・ 表述			
算数 ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。 ・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。 ・担が難しい児童がいる。 ・ガルートする。【発見・変化やシートする。【・カンスム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。 ・ガルー・カンスムでは、一つ致できる。【・カンスムを関係を表することに対して苦手意識をもっている児童がいる。・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・			
算数       ・文章問題の題意を十分に理解せず、数字だけを見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。       ・図を描いっていない児童がいる。       ・繰り下がりのなる筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。       ・繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりに気を付けて計算できない。       ・表達同力を決定に対しい児童がいる。       ・方を連門は、変といき、表を達しい児童がいる。         生活       ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。       ・カンシートする。【         ・対能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。       ・リズム語のがきない。         ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。       ・見本を見いのよりでは、         ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。       ・見本を見いする。         ・出導し、介する。       ・大きの代る場を記しまた。         ・出来上がるような       ・出来上がるような         ・出来上がるような       ・出来上がるような	らせたりする機会を多くもつ。【発見】		
算数 見て立式しているため、題意にあった立式になっていない児童がいる。 ・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。 ・観察カードなどで、気付いたことや感想を書く・友達同士見つけ」 【発見・変化や気クシートする。【 ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。・現本を見いる。・最後までこだわって作品を仕上げられない児童・友達の代る場を記し、	たりブロックを使ったりすることによ		
する。	題場面を具体的にイメージできるよう		
・「繰り下がりのある筆算」では、繰り下がりのない問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。			
い問題が混じっていると、繰り下がりに気を付けて計算できない。			
###  ###  ###########################	ている計算練習をさせることで、それ		
### 1	算の仕方の違いや共通点に気付かせ		
・観察カードなどで、気付いたことや感想を書く。大友達同士 ことが難しい児童がいる。 生活  ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいっる。 ・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・別では、おりに入るまでに時間がかかる。 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・担本を見がする。・方する。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがいる。・方を違のがいる。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違のがある。・方を違いている。・方を言いている。・方を違いている。・方を言いている。・方は、・方を言いている。・方を言いている。・方を言いている。・方には、・方を言いている。・方は、・方には、・方には、・方には、・方には、・方には、・方には、・方には、・			
<ul> <li>・観察カードなどで、気付いたことや感想を書くことが難しい児童がいる。</li> <li>生活</li> <li>・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がいる。</li> <li>・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。</li> <li>・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・見本を見おし、介する。</li> <li>・方する。</li> <li>・提案のだめます。</li> <li>・日本を見がする。</li> <li>・日本によるようなまた。</li> <li>・日本を見がする。</li> <li>・日本を見がする。</li> <li>・日本を見がする。</li> <li>・日本と見がする。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本と記述がよりまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本としたがまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本としたがまたまた。</li> <li>・日本と見がよりまた。</li> <li>・日本としたがまたまた。</li> <li>・日本としたがまたる。</li> <li>・日本としたがまたまた。</li> <li>・日本としたがまたまたまた。</li> <li>・日本としたがま</li></ul>	チとしている分野の e ライブラリを単		
・観察カードなどで、気付いたことや感想を書く ・友達同士 ことが難しい児童がいる。	の習熟の時間に行う。【発見・決定】		
生活			
生活  ・ リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がい。 ・ リズム記る。 ・ 技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・ 自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・ 見本を見指導し、介する。 ・ 友達の作がいる。 ・ 友達の作る場を記し、	をさせることで、次の観察に活かす。		
・変化や気 クシート する。【  ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がい ・リズム記 る。 ・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対 ・鍵盤の記して苦手意識をもっている児童がいる。 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作 りに入るまでに時間がかかる。 ・関画工作 ・最後までこだわって作品を仕上げられない児童 がいる。 ・友達の作る場を記し、介する。・ をはまとまらず、作品作 おして かいる。			
タシートする。【 ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がい・リズム記る。 ・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・関画工作・最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。・友達の作る場を記述した。	寺ちなどを書くことができているワー		
音楽 ・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がい・リズム語る。 ・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 ・日本を見りに入るまでに時間がかかる。 ・日本を見りに入るまでに時間がかかる。 ・カする。 ・カする。 ・ おきまである。 ・ は来上がるような	を紹介し、着眼点のよさを学級で共有		
・リズム打ちを正確に行うことが難しい児童がい ・リズム語 る。 ・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対 ・鍵盤の打して苦手意識をもっている児童がいる。 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作 りに入るまでに時間がかかる。 ・ 日本を見 指導し、介する。 と 最後までこだわって作品を仕上げられない児童 がいる。 ・ 友達の作 がいる。 ・ 出来上がるような			
音楽 る。 - 文 に は に で ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・			
<ul> <li>・技能面で、鍵盤ハーモニカを演奏することに対して苦手意識をもっている児童がいる。</li> <li>・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。</li> <li>・最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。</li> <li>・友達の作る場を記しまります。</li> <li>・大大きの作る場を記しまります。</li> <li>・大大きの作るようでは来上があるような。</li> </ul>	るようにする。【表現】		
して苦手意識をもっている児童がいる。 返し練習 ・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作りに入るまでに時間がかかる。 指導し、介する。 図画工作 ・最後までこだわって作品を仕上げられない児童がいる。 ・友達の作る場を記しません。 ・ 出来上がるような	— · · · —		
・自分のイメージがすぐにはまとまらず、作品作 ・見本を見りに入るまでに時間がかかる。 指導し、介する。 図画工作 ・最後までこだわって作品を仕上げられない児童 がいる。 る場を記しません おいる こました るような	して定着させる。【決定】		
りに入るまでに時間がかかる。 指導し、 介する。 図画工作 ・最後までこだわって作品を仕上げられない児童・友達の作 がいる。 る場を記 ・出来上がるような			
図画工作 ・最後までこだわって作品を仕上げられない児童 ・友達の作 がいる。	イメージが膨らむような作品事例を紹		
図画工作 ・最後までこだわって作品を仕上げられない児童 ・友達の作がいる。			
がいる。			
・出来上が るような	定する。【対話】		
るような	った作品のよさを伝え、さらによくな		
	支術的支援を行う。【決定・表現】		
・運動能力に差がある。・・・・・「やりた	」「楽しい」という気持ちになるよう		
	ールステップで少しずつできるように		
	とを教員が認め、児童に意識させなが		
	【発見・決定】		
・日頃から運動への取組が不足がちな児童が多・児童の男			
い。 選択した	態に合わせた場や課題を組み合わせ、		
• 0	態に合わせた場や課題を組み合わせ、 り補助したりしやすい環境を整えるよ		
。 阳 <i>珠</i> 万年	態に合わせた場や課題を組み合わせ、 り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】		
	り補助したりしやすい環境を整えるよ		
【表現】	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】		
	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】 い指示を常に意識し、たくさん褒めて	1	
	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】 い指示を常に意識し、たくさん褒めて 集団行動ができるようにさせる。		
	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】 い指示を常に意識し、たくさん褒めて 集団行動ができるようにさせる。 う前に、動画を活用して、できるポイ		
	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】 い指示を常に意識し、たくさん褒めて 集団行動ができるようにさせる。 う前に、動画を活用して、できるポイ 忍させる。【発見】		
	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】 い指示を常に意識し、たくさん褒めて 集団行動ができるようにさせる。 う前に、動画を活用して、できるポイ 忍させる。【発見】 まりや活動を工夫し,各種の運動を楽		
	り補助したりしやすい環境を整えるよ 【決定】 い指示を常に意識し、たくさん褒めて 集団行動ができるようにさせる。 う前に、動画を活用して、できるポイ 忍させる。【発見】		

<sup>※</sup>達成の状況は、A:十分達成できている、B:概ね達成できている、C:あまり達成できていない、D:達成できていない

で、2学期末、年度末に評価する。